

太田市文化財課所管史跡 飲食物販売実証実験報告書



令和7年5月 史跡金山城跡にて出陣！

主催 太田市教育委員会 文化財課

協力 太田商工会議所・太田市新田商工会

目 次

1. 実験概要

目的・協力団体・実施日及び場所・出店事業者数・主な販売商品・周知方法・・・・・・・・・・3ページ

2. 結果概要

出店日金山城跡来場者数・出店日売上・出店日売上個数・・・・・・・・・・4ページ

史跡金山城跡来場者数・大型連休効果と天候影響について・現場で確認された事項・・・・・・・・5ページ

3. 利用者アンケート

集計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5ページ

記述欄（満足度の理由・扱ってほしい商品・金山城跡への要望・利用した感想）・・・・6～7ページ

4. 出店事業者からの意見等

ゴールデンウィーク中での出店・雨天時での出店・広報周知・出店場所・交通手段・駐車場・・・・7ページ

金山城跡来場者の様子・利用者について・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・8ページ

5. 協力団体による実証実験に関する意見等

実証実験についての意見・所感・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9ページ

今後の検討課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10ページ

6. 総括

実証実験の結果・検討課題・今後の方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・11ページ



1. 実験概要

目的

太田市文化財課所管史跡において、移動販売車により飲食提供を行うことで、史跡を拠点とした地域活性化、賑わい創出、来場者の利便性向上を実現させることができるかを検証する。

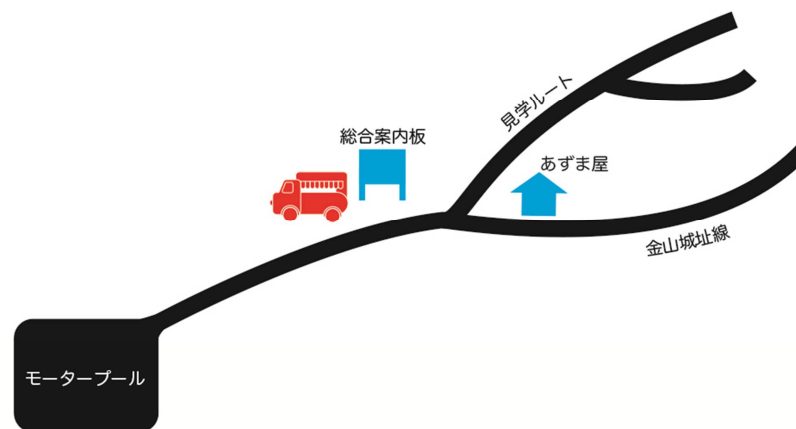
協力団体

地域経済の活性化・地域貢献活動に実績のある次の2団体が協力した。

- ・太田商工会議所
- ・太田市新田商工会

実施日及び場所

- ・実施日 5/4、5/5、5/10、5/11、5/17、5/25
- ・場所 史跡金山城跡 総合案内板前



出店事業者数（1日1店舗）

- ・3事業者

主な販売商品

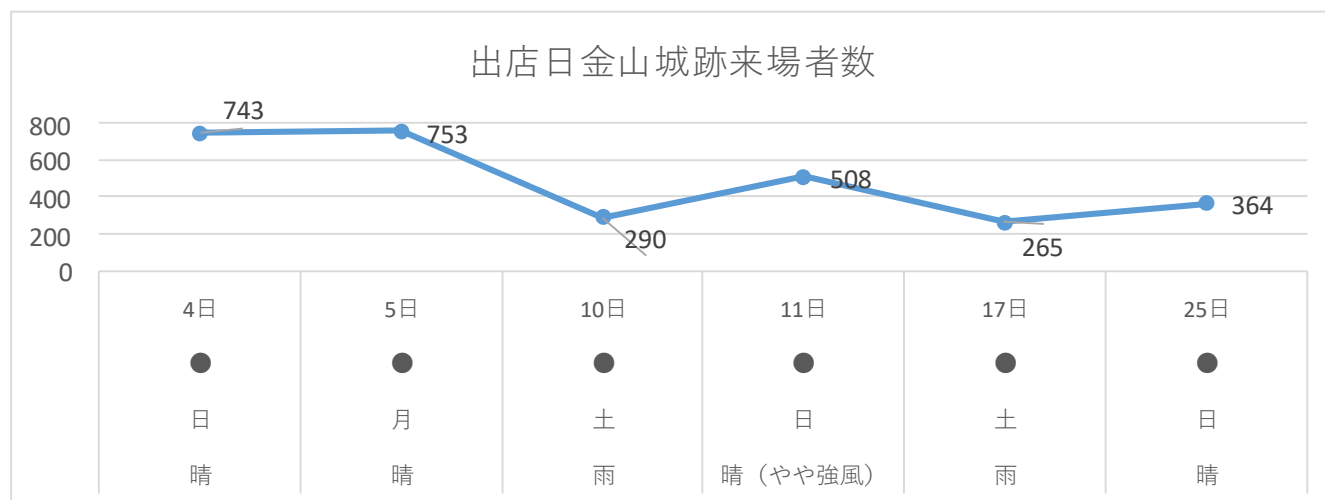
- ・事業者 A ローストビーフ丼、ノンアルコールカクテル、骨付きソーセージ、チョコロス
- ・事業者 B カレー弁当、おむすび各種、味噌汁、かき氷、ソフトドリンク
- ・事業者 C 上州太田焼きそば

周知方法

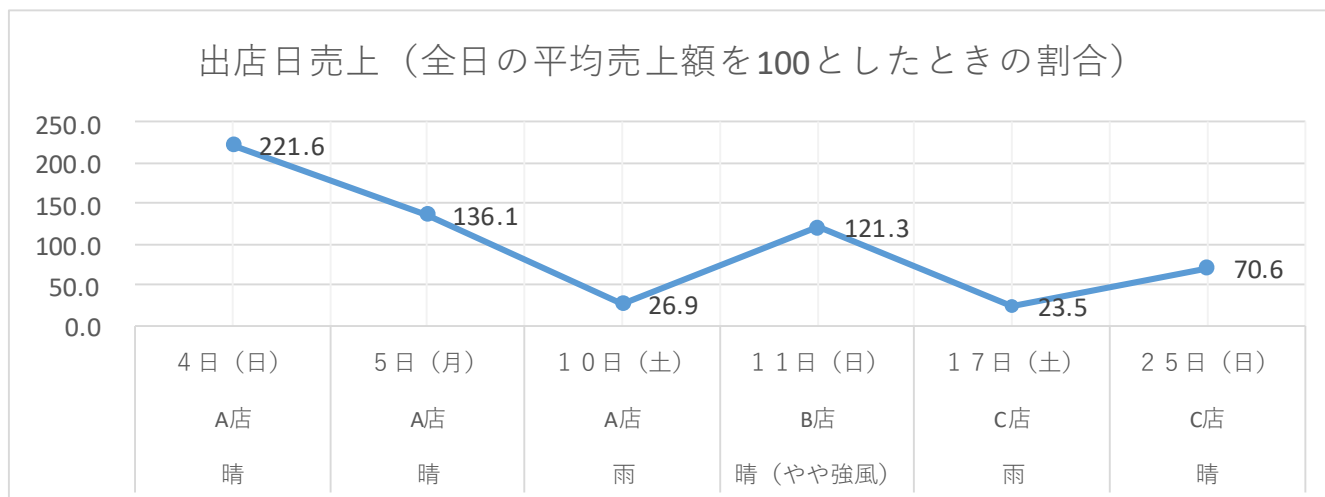
- ・市ホームページ
- ・市広報誌
- ・参加事業者による Instagram
- ・記者クラブを通してのメディアへの情報提供

2. 結果概要

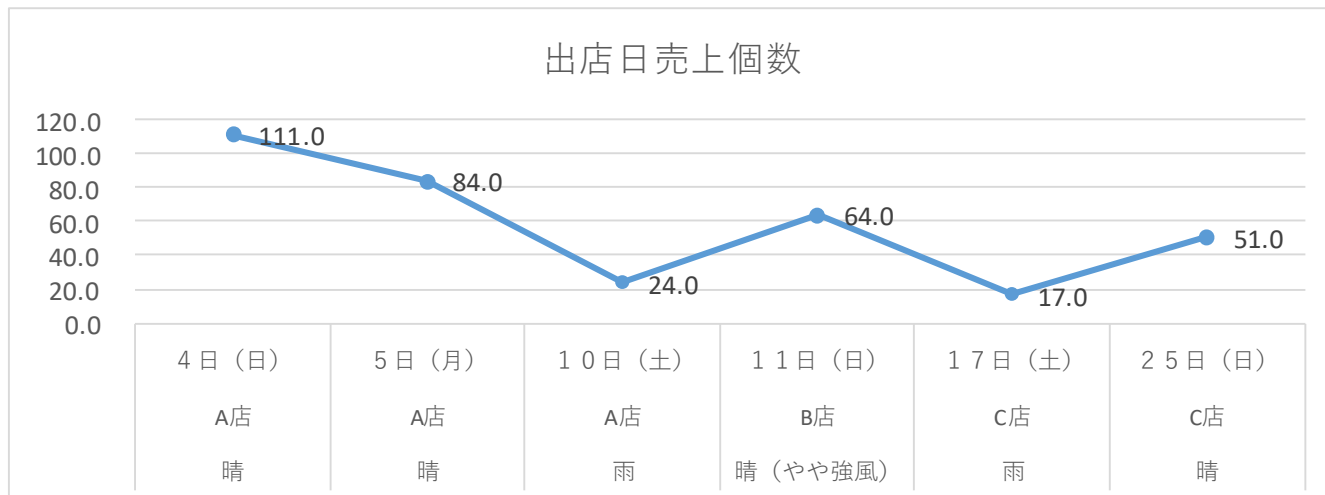
出店日金山城跡来場者数 下図は、出店日の金山来場者数です。



出店日売上 下図は、日ごとの売上を、全日の平均売上額を100としたときの割合で表しています。



出店日売上個数 下図は、出店日ごとのキッチンカーの売上個数です。



史跡金山城跡来場者数 下図は、令和7年5月の金山城来場者数です。 ※●がキッチンカー出店日



大型連休効果と天候影響について

- ・ゴールデンウィーク中である5/4、5/5に比べ、通常の土日である5/10、5/11、5/17、5/25は、売上が減少しました。
- ・雨天だった5/10、5/17は、晴天日と比較して来場者、売上が著しく低調でした。

現地で確認されたこと

- ・ゴールデンウィーク中、一番近場の駐車場である「金山モータープール」で、多数の車が駐車できず、来た道を引き返していることが確認されました。
- ・キッチンカー出店後に史跡内を巡ってみたところ、キッチンカー関連のゴミは落ちていませんでした。

3. 利用者アンケート

利用者アンケート集計結果 （回答数 78 件）

1	性別	①男	②女	不明					
		46	31	1					
2	住所	①太田市内	②太田市外	市外来場者回答記入数：27 県内13（館林市4、前橋市2、伊勢崎市2、桐生市1、みどり市1、宮岡市1、邑楽町1、大泉町1） 県外14（栃木県足利市3、埼玉県熊谷市3、東京都1、東京都世田谷区1、神奈川県寒川町1、神奈川県相模原市1、埼玉県さいたま市1、千葉県千葉市1、茨城県土浦市1、愛知県1、）					
		49	29						
3	あなたの年齢は？	①10代以下	②20代	③30代	④40代	⑤50代	⑥60代	⑦70代以上	未回答
		6	15	9	9	21	12	4	2
4	キッチンカー利用の満足度は？	①大変満足	②満足	③普通	④やや不満	⑤不満	未回答		
		30	36	7	0	0	5		
5	金山城跡に来た理由は？（複数回答可）	①金山城の歴史を知りたい	②金山の自然や景色を楽しみたい	③散歩	④登山・ハイキング	⑤たまたま立ち寄った	⑥その他	その他回答記入数：3 サイクリング2、スタンプラリー1	
		11	15	15	26	5	12		
6	金山城跡のほか訪問した場所（または訪問する場所）は？（複数回答可）	①大光院	②金龍寺	③史跡金山城跡ガイダンス施設	④東山公園親水広場	⑤ぐんまこどもの国	⑥その他	その他回答記入数：2 ヘビセンター1、高山神社1	
		15	4	27	12	18	7		

- ・アンケート回答者の住所は、市内 49 名、市外 29 名（市内 62.8%市外、37.2%）でした。
- ・史跡散策のみならず、ハイキング、自然散策を目的として来訪する人々も多いことがわかりました。

利用者アンケート記述欄

満足度の理由 ※「普通」回答者の、理由欄記入はなし ※やや不満、不満の回答者はなし	(大変満足) ・おてごろ価格でおいしかった ・金山の上には食事ができる所がないのでとてもよいです ・自然を感じながら出来立ての料理を食べられるのが良い ・おいしかった ・食べ物は助かる ・焼きそばがモチモチでおいしかった (やや満足) ・休けい場所で自販機以外の物がほしい ・休けいする時に飲物があってよいと思う ・店員さんがとてもフレンドリーで不満な所はなかったから ・おいしかったです ・オタコが使えるとうれしいです ・地元名物が身近にあるのはいい！
扱ってほしい商品	・唐揚げ ・焼き鳥 ・デザート（アイス、かき氷、ラムネ） ・飲み物（暑くなるので） ・クレープ ・ドリンク類 ・ドーナツ・パンなど小さい子どもが食べられるおやつがあるとうれしいです。 ・手軽に食べられる物 ・ソフトクリーム ・飲みもの、軽食（スイーツ） ・焼きそば、軽食、軽いタッチの弁当などは良いかと思います ・食べ歩きできるもの！
金山城跡への要望	・駐車場を増やしてほしい ・駐車場で停められる車の台数を増やしてほしい ・テーブルやいすなど ・飲み物の自販機があるとうれしいです ・モバイル決済の際に電波が悪くて時間がかかる ・金山城オリジナルメニューがほしい ・大光院周辺エリアを盛り上げてもらいたい

利用した感想	・他県の山にも行きますが、観光をかねて食事ができるのもいいと思います ・楽しい時間をありがとう！ ・チュロス大きさがちょうどよくて良かったです。おいしかったです！！ ・とても素晴らしい企画。またぜひ ・観光案内もして頂けてうれしかったです！！ ・いつも出店してほしい ・頑張ってください ・キッチンカー出店楽しみ ・がんばってください ・また、キッチンカーの出店をしてください
--------	---

4. 出店事業者からの意見等

ゴールデンウィーク中の出店	・どうなるか分からない状況でスタートしましたが、こちら側は大満足です。毎日出店したいくらいです。
雨天時での出店	・雨天時の出店。雨、霧、低温で、とにかく人がいませんでした。救いは知人が来て購入してくれたことです。また金山城跡を整備するボランティアの皆様も、作業の後に買ってくれました。
広報周知	・HPを見て食べ物を持たずに来ました、と言ってくださったお客様もいました。 ・キッチンカー出店の認知度が低かったように感じます。当店の顧客等の応援購入で、売り上げることができました。 ・全国にいる城マニアに向けた発信ができればいいと思います。
出店場所	・出店場所は、今回の場所ではなく、南曲輪休憩所付近の方が良いのではと思います。金山城跡を訪れた方のほとんどがここで休憩されているようです。キッチンカーだけではなく南曲輪休憩所で、パッケージングしたお弁当類を提供するなどの実証実験も実施する必要があるのではないのでしょうか？
交通手段・駐車場	・来訪者が殺到しても、モータープールのキャパシティが小さい ・モータープールのキャパシティ問題は、レンタルアシスト自転車の拡充が出来れば解決出来ます

金山城跡来場者の様子	・駐車場に車を停めるお客様は、服装も軽装で滞在時間も短かったようです。 ・来場者のほとんどが「金山城跡は何も食べるものがないので持参した」また「早めに下山してどこかで食べる予定」と話していました。 ・「金山を散策する人たちは市内の高齢者メイン、しかも健康維持の為に歩いてる人達で、飲食物の購入動機になりそうもない。また、そもそも何も無い場所にお客さんが来るのか？」等々、思い込みで考えてましたが、観光目的の市外からの来訪者が来てる。 ・山城好きな方が多い ・太田駅の観光案内所のレンタルアシスト自転車でモータープール手前まで登ってくる人が。声を掛けると「大阪から来た。これから金山城を見学して、それから足利学校を見に行きます」また「今日はこの辺りで泊まり、明日は高崎市の箕輪城を見ます」と。なるほど、城マニアさんは太田市の金山城跡と足利学校はセットなんだな、と思いました。 ・レンタルアシスト自転車で登ってきた50代と思われるご夫婦も、関西からお城巡りを共通の趣味として楽しんでいると話していました。
利用者について	・暖かいお客様に恵まれてとても楽しく営業する事が出来ました！ ・熊谷市からの家族が、金山城跡の見学の帰りに、幼子が「あっ、焼そばだ、食べたい」と。家族は1パックを分け合いながら、文化財課さんの用意してくれた、簡易ベンチで座りながら「モチモチして美味しい」と焼きそばを食べていました。 ・売上品目の方は主品目の弁当はほとんど売れず、その他のメニューが売れました。
その他	・キッチンカー目当てでお越しいただける方が増えたらこちらは嬉しい限りです。 ・商売として成り立つにはまだまだ課題も。来訪者全員が購入者になるくらい販売しないと。 ・観光客の方に、金山城跡の見学時に案内ができました。 ・暖かいお客様に恵まれてとても楽しく営業する事が出来ました！また連休やイベントがある際にお力になればと思います。貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました！

5. 協力団体による実証実験に関する意見等

実証実験についての意見・所感

太田商工会議所	季節を通じて県内外から史跡金山城跡を訪れる人の多くは、付近に設置されている南曲輪休憩所を利用しています。一方、隣地には 10 年ほど前まで飲食を提供する店舗があったものの、以降は山の麓を含めお店が無い状況となっていて、快適なハイキング（ハイカーの利便性）を考えた時、今回、飲食の機会を実証実験という形で検証したことは良い取り組みだったと言えます。 今後は、例えば四季毎に同じような実験を行い、提供側と消費側のニーズを積み上げ、分析を重ねることで、史跡金山城跡および周辺エリアに於ける地域活性化・賑わい創出への足掛かりになると考えます。 ＊今回の実証実験を切っ掛けに、史跡金山城跡を訪れる方への恒久的な飲食機会の実現が、広義として、金山自然公園は固より、門前通り・大門通り・本町通りの活性化策の 1 つヒントになることを期待します。
太田市新田商工会	本事業では、移動販売車による、史跡を拠点とした地域活性化、賑わい創出、来場者の利便性向上が目的でしたが、移動販売だけでの、史跡の活性化や賑わい創出、利便性向上を期待するのは荷が重すぎたと感じました。 出展者は、その日の天候や売れ筋などを見極め提供メニューを工夫されていましたが、雨の日の営業は気の毒でした。史跡の魅力発信も必要だったと思います。 入込者に関して、前半は観光客が多く訪れていたようですが、アンケート記述にある通り駐車場のスペースが狭く道路が渋滞していました。駐車場のキャパシティを考えると平時での魅力創出が課題かと思います。 賑わい創出や活性化には、本史跡にどの程度の人を招きたいのか、そのために必要なハード整備やソフト事業は何かを検討する必要があると感じました。 史跡の魅力を多くの人に伝えることは時間を要すると思いますので、本事業をきっかけにいろいろな事業を実施していただき、一人でも多くの方にその魅力を感じて頂きたいと思います。

今後の検討課題

太田商工会議所	今回は、主にモータープールから史跡金山城跡へ向かうハイカーに飲食提供を行いました。参加したキッチンカー事業者のアンケート結果を見ると、「実施場所とメニューの難しさ」が一番の課題だと感じました。低山に広がる金山自然公園は、ハイキングコースが複数あり、また、個別に持参する飲食物の量や種類も見当が付かないことを考慮する必要があります。一案として、ハイカーの往来が多い地点であり滞在時間も比較的長い史跡金山城跡～新田神社の間に於いて実施できれば課題解消に一步近づくと思料します(※状況に応じ他の部署(課・係)との連携を図る)。 次の課題としては、「飲食提供側の採算性とモチベーション維持」があると感じました。キッチンカー事業者の殆どは、客(消費者)の想定数と実数を意識しており、そのギャップが大きいほど、次回以降の参加が減る傾向にあります。ボランティアで参加するのは数回程度と見るのが妥当であり、採算はいわゆるトントン以上、モチベーションが下がらない拘束時間の設定が、継続可否のポイントになると思われます。健康志向の高まりから、日課の散歩～山ガールに至るまで、ガイダンス施設や展望台、史跡金山城跡、新田神社などを訪れる人は今後も見込まれます。当該地域活性化の観点から、微力ではありますが可能な限り本事業へ協力して参ります。
太田市新田商工会	担当者(課)が行う事業ではなく、組織を挙げた事業の方が効果的だと思いますので、史跡活性化の「実施計画」を策定することから始めたいかがでしょうか。まず本史跡のあるべき姿から具体的なハード事業とソフト事業を作成する。 ハード事業では、 ①史跡までの動線の明確化⇒徒歩や車、シャトルなど所用時間や途中の見所など ②駐車場の整備 ③史跡の道順や案内看板の設置、門前通りの景観整備 など ソフト面では、 ①SNSによるPR⇒ユーチューブやインスタ、Xなど ②幼児、小学校など幼少期の原体験と、史跡研修や活用のインセンティブ ③イベント、チラシ、飲食、入込数の目標設定 など 以上、史跡に関して十分理解していない中のコメントで大変恐縮に存じますが、今後とも事業実施や計画策定についてご支援させていただきます。

6. 総括

実証実験の結果

利用者の満足度は高く、本事業の再実施を求める声が多くあり、飲食物販売が史跡の利便性や魅力向上に一定の効果があることがわかりました。しかしながら、本事業を実施する中で、史跡を拠点とした地域活性化、賑わい創出、来場者の利便性向上のためには、さまざまな検討課題があることが浮き彫りになってきました。

検討課題

情報発信	市内外にむけて、金山城跡のPR戦略強化を図る。
駐車場問題・交通利便性	金山城跡へのアクセスや駐車場問題等、交通の利便性を向上させる施策を検討する。
全天候に対応できるサービス	来場者数は、天候等に左右されがちである。雨天時代替として、史跡金山城跡の南麓にある全天候型の施設である金山城跡ガイダンス施設を活用した施策を検討する。
情報収集及び共有	キッチンカー等の飲食販売事業では、来場者数が売上に比例するため、そのデータを事業者に提供することが重要である。カウンター等を利用し、引き続き金山城来場者数等、事業に必要なデータ収集等に努め、共有化を図る。
イベント開催	金山城跡の魅力を広く周知するため、イベントの開催は有効手段である。史跡内でどのような魅力あるイベントの開催が可能であるか、他市区町村の例も含め検討する。所管課だけでなく、他課や史跡整備を行うボランティア団体と情報を共有して連携し、開催の機会を設ける。
自然植生の把握・景観保護	金山城跡の歴史のみならず、自然散策を目的として来場する人が多い。史跡整備の上でも、史跡の眺望や景観に影響を与える植生の把握は必要である。このため、歴史と共に、自然を紹介し、双方に親しむことができる施策を検討する。
関係機関との連携強化	課題解決のために、他部署、関係団体との連携を強化し、事業実施や計画策定を行い、史跡及び周辺地域の魅力向上、地域活性化を実現させる。

今後の方針

今回の結果に基づき、事業見直しや課題の解消を図り、来年度以降も協力団体と連携しながら実証実験を行う方針です。